

## 特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

## 【担当課：政策企画室広報担当】

議 題	大阪市の広報について（改善に向けた検討状況報告）
日 時	平成30年8月6日（月曜）10時00分～12時20分
場 所	大阪市役所本庁舎5階 中応接室
出 席 者	（特別顧問・特別参与）： 清水特別参与・山本特別参与 （職員等）： 政策企画室（市民情報部長・広報担当課長・広報担当長代理 外3名） 副首都推進局（戦略調整担当課長代理 外2名）
論 点	・ 大阪市の各種広報媒体及び広報手法について
主 な 意 見	（大都市制度広報について） ・ デザインの関係で、小さいフォントで太字のところと大きいフォントで太字でないところが並んでおり、結局均等な情報となっている。情報の優先順位を付ける方が良い。 ・ 「活用する」「考慮する」など固い役所言葉ではなく市民と距離を縮めるような噛み砕いた表現で言い換えるようにした方が良い。 ・ 市民がどこを求めるのかポイントを絞って表現してもらう方が分かりやすい。文章を短くするのは限界があるので、区割りの考え方をもっとまとめて簡単に説明できないか。 （「大阪市民のみなさんへ」について） ・ 色の偏りについては、カテゴリの帯と結論部分は同系色でそれ以外のところで違和感のない範囲で色を変えていけばよい。 ・ 取組みの効果については、必ず実現できるものでないなら書かない方がよい。また、タイトルと結論の表現が重複しているので、結論をとってしまうか、表現を改める方がよい。 （企画広報事業） ・ 事業実施案について、若干の修正点はあるものの、了承。
結 論	・ 本日の助言を踏まえ、各種広報媒体の見直しの検討を進める。
説明等資料	
備 考	
関 係 所 属 （ 部 課 ）	政策企画室市民情報部広報担当 副首都推進局戦略調整担当